

観光分野の産学官連携

やまぐち

山口 かずさ

民主党・市民連合



問 観光は本市の重要な産業であり、観光客のニーズの把握と施策への反映、観光業界の人材育成、民間企業との課題共有や戦略立案の取り組みが求められています。観光分野の産学官連携をどう進めていくのですか。
答 本市と北海道大学が共同研究した観光客動向調査の成果を観光産業にフィードバックしており、今後もこのような取り組みを進めたいと考えています。

市議会の動き

9月21日に招集された第3回定例会の中から、9月27日、28日、29日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。10月11日以降の内容は、12月号でお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

女性の疾病対策

たにさわ しゅんいち

谷沢 俊一

公明党



問 ヒト白血病ウイルス-I型は成人T細胞白血病の原因であり、母子感染するウイルスです。母乳からの感染を予防するため、政令市のうち3市が妊婦健診の検査項目として導入しており、北海道も標準検査項目に指定しています。本市も妊婦健診の検査項目として導入する考えはあるのか、伺います。

答 現在、国で総合的な対策を検討中であり、本市も前向きに検討したいと考えています。

問 子宮頸がんワクチンの接種費用は高額です。助成制度を導入している自治体では、全額助成が多いという状況から、本市も全額を助成すべきですが、いかがですか。

答 国や北海道などの動向を踏まえ、財政状況も勘案しながら、助成の在り方を検討していきたいと考えています。

児童虐待への対応

はやしや

林家とんでん平

へい

民主党・市民連合



問 7月に大阪市で発生した児童の死亡事件は、事前に児童相談所へ何度も通報があったとのことですが、本市の場合、どのような対応を行う体制となっているのですか。

答 通報後は職員が即座に現場確認し、夜間・休日でも市内の児童家庭支援センターと連携して、子どもの安全確認を行う体制を整えています。

問 児童相談所の将来構想について、どのような議論が行われているのか、現在の進捗状況も併せて伺います。

答 社会福祉審議会児童福祉専門分科会では、児童相談所の複数設置や適切な人材配置、地域との効果的な役割分担、一時保護所の定員増などを検討しています。11月に意見具申を受け、年度内に構想を策定する予定です。

ごみ問題

むらやま

村山 秀哉

しゅうや

自民党



問 町内会やPTAなどの集団資源回収実施団体に対する奨励金を、本市は昨年、1kg当たり2円から3円に引き上げました。主要古紙の混入を防ぎ、製紙原料化を一層促進するため、集団資源回収の拡大が必要ですが、奨励金のさらなる引き上げについて伺います。

答 雑がみ分別キャンペーンや資源回収拠点の拡充を進め、奨励金引き上げの効果や主要古紙の雑がみ混入率、回収実績などを踏まえて判断したいと考えています。

問 家庭ごみの戸別収集について、モデル地区での実証実験を早急に行うべきと考えますが、いかがか伺います。

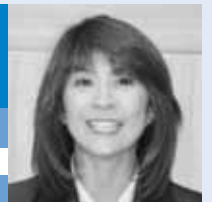
答 有識者と市民からなる調査研究委員会での調査結果を受けて、実証実験の実施を判断したいと考えています。

菊水上町地区の住環境整備

ささき

佐々木みつこ

自民党



問 菊水上町地区は防災と住環境整備の必要性が高い地区と位置付けられていますが、整備が未着手の街区もあります。地域住民の要望を受け止め、関係部局で情報共有しながら、早期に着手すべきですが、いかがですか。

答 菊水上町の北側に位置する街区の整備状況を見ながら、南側についても段階的に取り組む予定であり、地域住民と議論を進めていきたいと思います。

委員会の主な活動状況

[9/11~10/10]

総務委員会

篠路清掃工場雑がみ選別ライン整備の見直しについて、環境局から説明を受け、質疑を行いました。(9/21)
「札幌市の情報開示の是正等に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(10/1)

財政市民委員会

「札幌市における公契約条例の早期制定に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。また、バス代替交通導入の枠組みについて、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。(10/1)

文教委員会

「藤野地域に公立図書館設置を求める請願」の初審査を行い、継続審査としました。(10/7)

厚生委員会

老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡の存続を求める陳情2件、子宮頸がん予防ワクチン接種に関する陳情3件の審査を行い、継続審査としました。(10/1)

建設委員会

四ツ峰トンネル(道道小樽定山溪線)を視察しました。(9/14)

経済委員会

藻岩山魅力アップ構想施設再整備に関して、観光文化局から報告を受けるとともに、藻岩山の施設再整備に関する陳情3件の審査を行い、不採択とすべきものと決定しました。また、札幌市産業振興ビジョン(素案)について、経済局から説明を受け、質疑を行いました。(10/1)

出資団体改革調査特別委員会

出資団体改革の進捗状況、行政評価委員会の実施状況および「出資団体等に関する決議」に関する取り組み状況について、市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。(10/5)

第一部・第二部決算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。(9/29)
平成21年度決算を審査しました。(10/6、10/8)

議案審査のための常任委員会

関係する各常任委員会において、それぞれ審査を行いました。(9/21、10/1)

障がい者福祉

おぐら なほこ
小倉 菜穂子

市民ネット



問ガイドヘルパーを派遣して、外出時の介助を行う移動支援事業の対象に、障がいのある児童・生徒の通学を加えるべきと考えますが、いかがですか。

答朝夕の介助者確保が難しいという問題もありますが、他都市の動向や通学状況を把握し、財政負担も考慮しながら、検討していきたいと考えています。

問障がいの意見を市政に反映する政策提言サポーター制度に寄せられる意見数が減っています。活用しやすい仕組みにするため、どう取り組むのですか。

答サポーターが作業所に出向いて、当事者の声を聴くことが検討されています。こうした活動により寄せられる提言をまちづくりに生かしたいと思っています。



可決された議案

平成22年度一般会計補正予算

主に次の内容で総額46億9,189万円を補正するものです。

- ①観光分野などでの新規雇用確保
- ②道路、公園、体育施設の修繕改修費
- ③自殺予防の普及啓発と人材養成補助
- ④小規模グループホームなどを対象とした、スプリンクラー整備費補助
- ⑤札幌駅前まちづくり株式会社への出資
- ⑥藻岩山魅力アップの施設整備費補助
- ⑦四ツ峰トンネルの本復旧工事費

札幌駅前通地下広場条例

札幌駅前通地下広場の名称、位置、使用料、指定管理者の管理基準と業務の範囲などを定めるものです。

このほか、「札幌市と大田広域市との姉妹都市提携に関する決議」など合計13件の議案などが可決されました。

市民生活に直結する重要施策

みやかわ じゅん
宮川 潤

共産党



問雇用、保育所、特別養護老人ホームという市民生活に直結する重要施策について、7年間の上田市政で対応が遅れていることをどう認識していますか。また、遅れを取り戻すための取り組みが求められますが、いかがですか。

答いずれも重要な課題と認識し、引き続き、最大限努力したいと思います。

問税金や国民健康保険料の滞納処分と差し押さえで市民が苦しめられています。実態を調査し、改めるべきですが、どう対処するのですか。

答滞納者からの生活状況の聞き取りと、収入・財産調査を十分にを行い、今後とも法律ののっとり適正な事務執行に努めたいと考えています。

■編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX218-5143
■市議会ホームページアドレス
www.city.sapporo.jp/gikai

定山溪沿線のバス問題

ほりかわ もとひと
堀川 素人

改革維新の会



問バス料金の設定には区間制と対距離制があります。定山溪沿線は対距離制です。そのため、定山溪地域の住民は他の地域の2倍の料金を負担していますが、どうお考えですか。

答安い料金とは言えないと思いますが、国の認可を受けており、不当に利益を上げるものではないと考えます。

問料金を区間制に統一すべきです。また、バス路線など地域問題を話し合うため、利用者、事業者、行政による協議を行うべきですが、いかがですか。

答市は、料金の統一を求める立場ではないと思います。バス路線は都市機能に必要ですので、実務者レベルで何度か議論をしています。